

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年 1 月30日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東

コード番号

7518

URL https://www.netone.co.jp/

(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 竹下 隆史

代表者

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 田崎 博之

TEL 03-6256-0615

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無

:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	Ī	営業利	益	経常利:	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	155, 396	8. 7	14, 314	18. 3	14, 246	22. 4	9, 567	20. 5
2024年3月期第3四半期	143, 013	2. 4	12, 095	△7. 1	11, 636	△9. 1	7, 937	△18.2

8,000百万円 (8.4%) (注)包括利益 2025年3月期第3四半期 9,863百万円 (23.3%) 2024年3月期第3四半期

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	120. 60	120. 48
2024年3月期第3四半期	97. 65	97. 55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年3月期第3四半期	163, 166	80, 265	49. 1	1, 009. 81
2024年3月期	164, 909	76, 814	46. 5	967. 03

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 80.134百万円 2024年3月期 76,683百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	合計					
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2024年3月期	_	37. 00	_	40. 00	77. 00		
2025年3月期	_	43. 00	_				
2025年3月期(予想)				0.00	43. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

2024年11月6日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推 奨のお知らせ」及び2024年12月19日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果並びに親会 社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定 であるため、2025年3月期通期連結業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	80, 308, 700株	2024年3月期	80, 308, 700株
2025年3月期3Q	952, 570株	2024年3月期	1,010,607株
2025年3月期3Q	79, 325, 800株	2024年3月期3Q	81, 286, 218株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2024年11月6日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募 推奨のお知らせ」及び2024年12月19日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果並びに 親会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止とな る予定であるため、2025年3月期通期連結業績予想は記載しておりません。

○添付資料の目次

1 .	. 経	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	4
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	5
	(1)	四半期連結貸借対照表	5
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
		(セグメント情報等の注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
		(継続企業の前提に関する注記)	10
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
		(追加情報)	10
		(その他注記情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間においては、デジタル化に不可欠なネットワーク増強・セキュリティ強化・クラウド活用等のICT基盤の高度化需要を捉えることで、受注高は1,566億71百万円(前年同四半期比22.1%増)、売上高は1,553億96百万円(前年同四半期比8.7%増)となりました。これらの結果、受注残高は1,466億63百万円(前年同四半期比9.1%増)となりました。

①セグメント別の受注高・売上高・受注残高

セグメント別の内訳としては、エンタープライズ(ENT)事業では、金融業はセキュリティ強化案件やクラウド活用案件を獲得し、製造業は自動車メーカーや電機メーカーを中心にセキュリティ強化案件やスマートマニュファクチャリング案件を獲得しました。その一方で、非製造業はクラウド基盤案件やセキュリティ強化案件を獲得したものの、多少弱含みで進捗しました。

通信事業者(SP)事業では、法人共創ビジネスにおいて大型案件を獲得し、好調に推移しました。

パブリック(PUB)事業では、自治体においてクラウド活用(マルチクラウド)・セキュリティ強化(ゼロトラスト/SASE)・働き方改革等の大型DX案件を複数獲得しました。

パートナー事業(ネットワンパートナーズ株式会社)では、MSP向けに大型のWi-Fi案件を獲得するとともに、パートナー企業との協業が好調に推移しました。

単位:百万円	2025年3月期 第3四半期連結累計期間			前年同四半期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
エンタープライズ事業	39, 418	45, 034	31, 529	6.7%	15. 2%	△9.5%
通信事業者事業	29, 332	33, 720	25, 044	24.3%	6.6%	13.8%
パブリック事業	52, 356	40, 538	73, 915	32.5%	7.6%	13.6%
パートナー事業	35, 563	36, 103	16, 173	25.6%	4.2%	29.7%
合計	156, 671	155, 396	146, 663	22.1%	8.7%	9.1%

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高・売上高はパートナー事業における大型機器案件の獲得及び 各セグメントの受注高・売上高の伸長により、前年同四半期比で増加しました。

サービス商品群では、受注高はパブリック事業を中心にマネージドサービス・構築サービス・保守サービス等が拡大したことにより、前年同四半期比で増加しました。売上高はマネージドサービスや保守サービス等が拡大したことにより、前年同四半期比で増加しました。

単位:百万円	2025年3月期 第3四半期連結累計期間			前年同四半期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
機器商品群	81, 636	80, 805	45, 576	17.0%	10.6%	△5.4%
サービス商品群	75, 034	74, 590	101, 086	28.1%	6.6%	17.3%
合計	156, 671	155, 396	146, 663	22.1%	8.7%	9.1%

③損益の状況

売上高が前年同四半期比で伸長したことで、売上総利益は400億33百万円(前年同四半期比8.1%増)となりました。販売費及び一般管理費が257億19百万円となった結果、営業利益は143億14百万円(前年同四半期比18.3%増)、経常利益は142億46百万円(前年同四半期比22.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は95億67百万円(前年同四半期比20.5%増)となりました。

なお、第2四半期において、「歴史的経緯を持つプロバイダ非依存アドレス(プロバイダなどを介さずに、国際的な I Pアドレス割り当て機関から直接割り当てを受けた I Pアドレス)」の売却により、特別利益が 4億97百万円生じました。また、当第3四半期において、SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付け成立に関連する費用として、特別損失が 7億43百万円生じました。

不正事案の再発防止

当第3四半期における不正事案の再発防止にかかる活動は以下のとおりです。全ての施策が整備完了し、今後もモニタリングを通じた改善活動に取り組んでまいります。項目の詳細につきましては、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」をご覧ください。

*再発防止策の追加について

https://www.netone.co.jp/company/responsibility/announcements-list/files/responsibility_announcements_20210513.pdf

1. ガバナンスの改革と推進	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
2. リスク管理体制の強化	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
3. 業務執行に係る体制及び社内体制の強化	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
4. 監査体制の抜本的な見直し	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
5. 従業員の声を集める仕組み	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
6. 組織文化の改革・形成	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
7. 会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
8. モニタリング体制の継続	・全ての施策の整備完了/モニタリング中

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1,631億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億42百万円の減少(1.1%減)となりました。

資産の内訳は、流動資産が1,460億2百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億86百万円の減少(1.0%減)となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が63億7百万円、現金及び預金が55億3百万円、リース債権及びリース投資資産が17億76百万円減少し、一方で、棚卸資産が合計で98億97百万円、前払費用が20億29百万円増加したことによるものです。また、固定資産は171億64百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億55百万円の減少(1.5%減)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は829億円となり、前連結会計年度末に比べて51億93百万円の減少 (5.9%減)となりました。これは主に、リース債務が32億56百万円、未払消費税等の減少等により流動負債のその他が11億22百万円、長期未払金が10億32百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は802億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて34億51百万円の増加(4.5%増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益95億67百万円の計上と配当金の支払い65億84百万円により利益剰余金が29億82百万円、繰延ヘッジ損益が2億96百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月6日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」及び2024年12月19日公表の「SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果並びに親会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式は上場廃止となる予定であるため、2025年3月期通期連結業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

-	(単	4	云-	Ħ	Ш)
	- 里1	11/	н	//	ш	,

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32, 035	26, 531
受取手形、売掛金及び契約資産	46, 180	39, 873
リース債権及びリース投資資産	18, 206	16, 429
商品	3, 184	1,809
未着商品	907	279
未成工事支出金	29, 580	41, 480
貯蔵品	22	23
前払費用	16, 004	18, 034
その他	1, 367	1, 541
貸倒引当金	<u></u> ∆1	△1
流動資産合計	147, 488	146, 002
固定資產		
有形固定資産		
建物(純額)	5, 109	4, 625
工具、器具及び備品(純額)	3, 785	3, 862
有形固定資産合計	8, 895	8, 487
無形固定資產		
その他	2, 644	3, 696
無形固定資產合計	2, 644	3, 696
投資その他の資産		
投資有価証券	50	44
繰延税金資産	2, 809	2, 413
その他	3, 020	2, 522
投資その他の資産合計	5, 881	4, 980
固定資産合計	17, 420	17, 164
資産合計	164, 909	163, 166

		(十四:日7711)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16, 940	16, 046
リース債務	9, 842	9, 165
未払金	3, 914	3, 539
未払法人税等	2, 271	1,828
前受金	20, 701	22, 999
資産除去債務	325	_
賞与引当金	2, 330	2, 117
役員賞与引当金	77	115
その他	10, 297	9, 175
流動負債合計	66, 703	64, 988
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	220	280
リース債務	18, 688	16, 110
資産除去債務	1, 449	1,522
長期未払金	1,032	_
固定負債合計	21, 391	17, 912
負債合計	88, 094	82, 900
純資産の部		
株主資本		
資本金	12, 279	12, 279
資本剰余金	19, 453	19, 475
利益剰余金	47, 312	50, 294
自己株式	△2, 630	$\triangle 2,479$
株主資本合計	76, 414	79, 570
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	268	564
その他の包括利益累計額合計	268	564
新株予約権	130	130
純資産合計	76, 814	80, 265
負債純資産合計	164, 909	163, 166
> 1024 522 → H H1		100, 100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	143, 013	155, 396
売上原価	105, 986	115, 362
売上総利益	37, 027	40, 033
販売費及び一般管理費	× 1 24, 932	* ₁ 25, 719
営業利益	12, 095	14, 314
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	60	180
販売報奨金	49	11
団体保険配当金	47	56
その他	73	48
営業外収益合計	230	296
営業外費用		
支払利息	179	152
為替差損	217	179
自己株式取得費用	164	_
支払補償費	104	_
その他		31
営業外費用合計	688	363
経常利益	11, 636	14, 246
特別利益		
固定資産売却益		497
特別利益合計		497
特別損失		
固定資産除却損	12	37
関係会社株式評価損	_	6
会員権売却損	0	_
その他		* 2 743
特別損失合計	12	787
税金等調整前四半期純利益	11, 624	13, 955
法人税、住民税及び事業税	2, 844	4, 123
法人税等調整額	841	265
法人税等合計	3, 686	4, 388
四半期純利益	7, 937	9, 567
親会社株主に帰属する四半期純利益	7, 937	9, 567

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(十二:日/4/17)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	7, 937	9, 567
その他の包括利益		
繰延へッジ損益	62	296
その他の包括利益合計	62	296
四半期包括利益	8,000	9, 863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,000	9, 863

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結	
	E N T 事業	S P 事業	P U B 事業	パートナー 事業	計	(注) 1	損益計算書 計上額
売上高							
機器	15, 964	15, 291	13, 705	28, 085	73, 047	_	73, 047
サービス	23, 113	16, 351	23, 953	6, 547	69, 966	_	69, 966
顧客との契約から生じる収益	38, 606	31, 630	36, 153	34, 605	140, 995	_	140, 995
その他の収益 (注) 2	471	12	1, 505	28	2, 018	_	2, 018
外部顧客への売上高	39, 078	31, 643	37, 659	34, 633	143, 013	_	143, 013
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	_	-	0	0	△0	_
11-1-1	39, 078	31, 643	37, 659	34, 633	143, 014	△0	143, 013
セグメント利益	3, 210	3, 216	1, 713	4, 865	13, 005	△910	12, 095

- (注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△910百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△910 百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益等であります。
 - Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

		報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書	
	E N T 事業	S P 事業	P U B 事業	パートナー 事業	計	(注) 1	計上額
売上高							
機器	18, 555	16, 144	16, 172	29, 933	80, 805	_	80, 805
サービス	26, 478	17, 575	24, 366	6, 169	74, 590	_	74, 590
顧客との契約から生じる収益	44, 484	33, 710	38, 785	36, 102	153, 083	_	153, 083
その他の収益 (注) 2	549	9	1, 753	0	2, 312	_	2, 312
外部顧客への売上高	45, 034	33, 720	40, 538	36, 103	155, 396	_	155, 396
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	_	_	_	_	_	_
計	45, 034	33, 720	40, 538	36, 103	155, 396	_	155, 396
セグメント利益	4, 646	3, 145	3, 010	4, 208	15, 010	△696	14, 314

- (注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△696百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△696 百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,534百万円	

(追加情報)

(不正取引に関する事項)

当社は、2020年3月期において、2014年12月以降、納品実体のない取引が繰り返し行われていたことを認識するに至りました。不正行為に関連した取引を取消処理したこと等により生じた債務5,553百万円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。

当該不正取引に関与した各社間での清算及び当社における法人税等の更正の請求等は完了しておらず、また各社における損害の賠償等を求める訴訟が継続しているため、今後の状況によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を与える可能性があり、また当該訴訟において当社に責任が認められた場合には、損害賠償債務等の支払いに上記流動負債を充当する可能性があります。

なお、当社は、みずほ東芝リース株式会社(以下「原告」)と日鉄ソリューションズ株式会社(以下「被告」)との間の違約金請求事件について、2020年10月28日付で、被告より訴訟告知を受けました。訴訟告知書によると、当該違約金請求事件は、原告が被告に対して売買契約の解約違約金として10,926百万円及び遅延損害金を請求するものであり、被告が当該違約金請求事件に敗訴した場合、当社元従業員による不正行為に関連した取引に巻き込まれた結果として、当社に対し使用者責任に基づく損害賠償請求権を行使することになるとあります。当該違約金請求事件につき、当社は、2021年9月17日付で補助参加申出を行いました。

(その他注記情報)

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
給与手当	7,524百万円	8,315百万円
賞与引当金繰入額	919	1, 401
役員賞与引当金繰入額	94	106
執行役員退職慰労引当金繰入額	239	59
退職給付費用	421	444
賃借料	2, 879	2, 547
減価償却費	1, 064	1, 066

※2 その他の特別損失

当第3四半期連結累計期間において、SCSK株式会社による当社株券等に対する公開買付け成立に関連する費用として、特別損失を7億43百万円計上しております。